

切り絵

ね ら い	切り絵を作ることにより、創造力や根気を育て、自分で一つの作品を作り上げることの達成感・成就感を味わわせる。
時 間	2時間30分～3時間
費 用	120円
対 象	小学5年生以上
可 能 人 数	100人程度
場 所	多目的ホール、創作の館
準備・道具	<p>【参加者が用意する物】 特になし</p> <p>【ふれあいセンターが準備する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインカッター　・カッターマット　・はさみ　・のり　・原画 ・台紙　・色画用紙　・色紙　・千代紙　・ごみ袋　・セロテープ
展 開	<ol style="list-style-type: none"> 1 用具の準備 2 集合、人数確認 3 作り方の説明、注意事項、用具の配布 4 創作開始 <ol style="list-style-type: none"> (1) 作りたい絵を選ぶ。 (2) 用具を準備する。(デザインカッター、カッターマット) (3) 台紙を切る。※ 細かいところから広いところへ。 (4) 台紙に色画用紙を貼る。(のり、はさみ、色画用紙) (5) 色紙に作品を貼る。※ 時間が余ったらペンで文字を書く。 5 後始末と用具の返却 6 まとめ(相互鑑賞等) 7 解散
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全の確保、材料の特性、道具の特性と使い方、他者との関わり方を指導する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 紙を押さえる手の位置に十分気を付ける。 ・ カッターナイフ等を使う際は、安全面に十分配慮する。 ・ 活動中は、引率指導者は個別に安全指導にあたる。 ○ 用具等は大切に扱い、元の場所に確実に返却する。 ○ ゴミなどの後始末や研修室の清掃を行う。

「切り絵」

- ◇ 必要な道具と材料を確認する。
- 道具：デザインカッター（カッターナイフ）、カッターマット、セロテープ、はさみ、のり、ごみ袋
 - 材料：台紙、原画、色画用紙、色紙、千代紙

1 原画を台紙に張る。



(1) 原画を選ぶ。

- 曲線や細かい部分が多いものは、カットも裏張りも時間がかかるのでデザインカッター（カッターナイフ）の使い方の習熟度合いに応じて選ぶようにする。

(2) セロテープで原画を台紙に張る。（四隅をしっかりと留める。）

- 台紙は黒以外の色でもよいが、裏張りする色とのバランスを考えて選ぶようにする。
- セロテープで数箇所を留めて原画がズれないようにする。

2 台紙にそって切る。



(1) 原画と台紙を重ねて、同時にカットする。

- 「細かい箇所」からカットする。また、「中心部」からカットし、「外側」は最後にカットする。
- 「外側」からカットすると、切り絵がバラバラになりやすく、紙の強度も落ちる。
- 原画の線とズレても構わない。切りすぎた場合は、裏からテープを貼って修正する。



3 切り終わった台紙の裏から色画用紙を貼る。



⇒



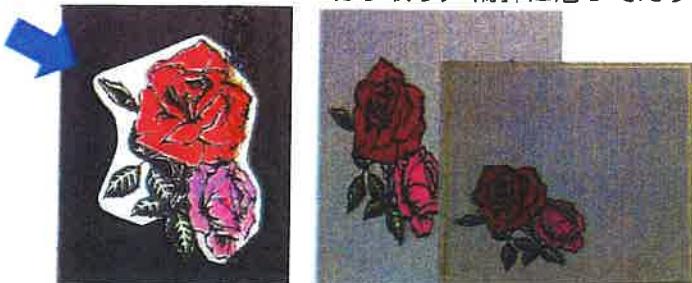
<「葉」→「太輪の花」の順に色画用紙を貼る。>

<残りの花に色画用紙を貼る。>

(1) 完成したときに、最前面となる部分から貼る。

- のり付けする前に色紙を当てて、配色等の重なりがないかを確認する。
- 色紙は、必要に応じてハサミで切る。
- のりは、台紙の方に延ばしながらつける。色紙につけると、表にのりがはみ出し汚くなる。

4 作品の周囲を大まかに切り取り、輪郭に沿ってカットし、原画を丁寧にはがす。



5 色紙に貼る。

- のりをつけすぎるとしわが寄ったりするので、のりは少なめにす方がキレイな仕上がりになる。